

日本海で分布の拡大が確認された魚類

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2025-02-18
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 甲斐, 嘉晃, 桶本, 英道, 熊木, 豊, 上田, 祐司, 池口, 新一郎
	メールアドレス:
	所属: 京都大学フィールド科学教育研究センター, 協力 宮津エネルギー研究所水族館, 京都府農林水産技術センター海洋センター, 日本海区水産研究所, のとじま臨海公園水族館
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2013239

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.

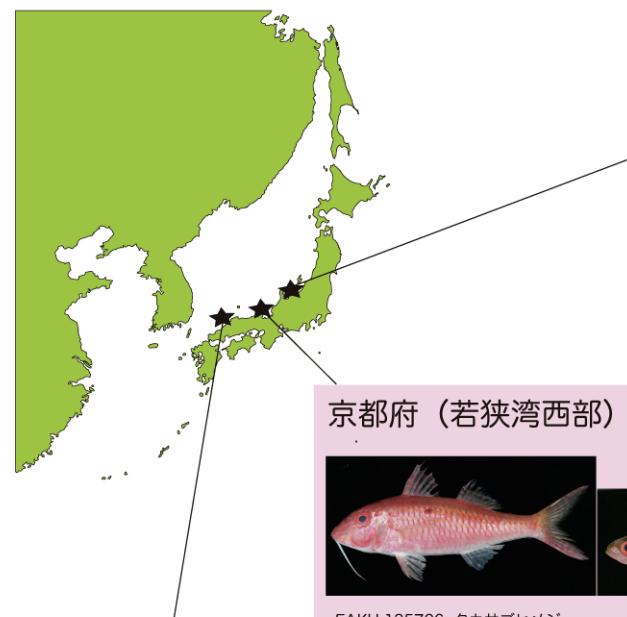


日本海で分布の拡大が確認された魚類

甲斐嘉晃 (京大フィールド研)・楠本英道 (協力 宮津エネルギー研究所水族館)・熊木 豊 (京都府海洋センター)・上田祐司 (日水研)・池口新一郎 (のとじま水族館)

はじめに

2013年2月に出版された「日本産魚類検索 第3版」(中坊編)では、分布表記が大幅に見直され、これまでに出版された報告にもとづき、市町村レベルでの細かい情報が掲載された。ここでは、中坊編(2013)以降、日本海で初めて分布が確認された種、日本海内で分布の拡大が確認された種を標本(あるいは標本写真)にもとづき、報告する。標本と標本写真は京都大学の舞鶴水産実験所にデータベース化され、保管されている。



石川県



FAKU 135646: マルヒラアジ
石川県能登島 (日本海初記録)



FAKU 135518 *Dictyosoma tongyeongensis*
石川県能登島 (日本!! 初記録)



↑ダイナンギンボの頭部
本種は2012年に朝鮮半島南岸の標本をもとに新種記載されており、能登島周辺でも多数分布が確認されており、日本海南部に広く分布する可能性がある。
近縁のダイナンギンボからは、頭部が長いこと、頭部に黒色斑点がないこと、鰓蓋上端に黒色斑紋がないことで区別可能。

京都府 (若狭湾西部)



FAKU 135706: タカサゴヒメジ
京都府若狭湾 (山口県以東初記録)



FAKU 135145: ニセタカサゴ
京都府若狭湾 (日本海初記録)



FAKU 135465: ハシキンメ
京都府若狭湾 (日本海初記録)



FAKU 135526: サクラダイ
京都府若狭湾 (兵庫県以東初記録)



FAKU 135765: ウメイロ
京都府若狭湾 (山口県以東初記録)



FAKU 131672: ベタハゼ
京都府若狭湾 (日本海初記録)



FAKU D1000014: オオニベ
京都府若狭湾 (日本海初記録)



FAKU D1000038: キチヌ
京都府若狭湾 (兵庫県以東初記録)

島根県



FAKU 135489: ヤナギノマイ
隠岐諸島西方 (能登半島以南初記録)

そのほか、京都府で見られた2013年の特徴

ヨコシマサワラ: 6~7月に平年の約68倍の水揚げ
(京都府海洋センター 海洋調査部, 2013)



アカヤガラ: 平年の約14倍の水揚げ
(京都府海洋センター 海洋調査部, 2013)



そのほか、南方系の魚の出現

(左上) イセゴイ; (左中) ヨコスジフエダイ;
(左下) リュウグウノツカイ; (右中) マンボウ; (右中) メアジ;
(右下) イトヒラアジ

夏期に平年より水温が高く、対馬暖流も強かったことによる?



謝辞: 標本の採集にご協力いただいた宮津エネルギー研究所水族館、但州丸(香住高校)のみなさまに感謝いたします。

舞鶴水産実験所では、分布の証拠としても標本を半永久的に保管しています。

広く標本も受け入れています(魚類のみ)。不要な標本など廃棄する前には是非ご相談下さい。



連絡先
甲斐嘉晃
E-mail: mebaru@kais.kyoto-u.ac.jp
Twitter: <https://twitter.com/YoshiakiKAI>